

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	熊本県こども総合療育センター（児童発達支援）		公表日	令和8年3月10日		利用児童数	24名		回収数	14名（58.3%）	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応					
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13			1	<ul style="list-style-type: none"> ・面積等の設置基準は十分満たしています。 ・家族クラスは自由に寝返り、ハイハイ、膝立ちで動き回れるように整理整頓に努めています。 ・教室外にサーキット、ソフトルーム等の体をたくさん動かす空間を設け、十分に運動していただけるようにしています。 				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13			1	<ul style="list-style-type: none"> ・指定基準以上の人員配置をしています。 ・お客様の安全を守るため、更に配慮し療育を行って参ります。 				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1		2	<ul style="list-style-type: none"> 【家族クラス】 ・段差をなくし、動きやすい環境にしています。 【単独クラス】 ・教室内の構造化や個々に合ったスケジュールで活動しています。お客様の特性に配慮し刺激を制御し学習しやすい環境設定をしています。 				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13			1	<ul style="list-style-type: none"> ・教室や、使用したものの次亜塩素酸ナトリウム消毒を徹底し、清潔な環境を作っております。 ・単独クラスは、間接照明を設置したり、教室を仕切ったりして感覚の特異性も考慮しています。 ・お客様が安全・快適に過ごせるよう日々の点検を徹底して参ります。 				
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様への聞き取りや発達検査を通してお客様の現状を把握し、個々に応じた療育を提供しています。 				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12			2	<ul style="list-style-type: none"> ・こども総合療育センターの理念、支援方針に沿って直接支援を行う職員と共に作成をしています。 				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方と本人の発達段階や将来をイメージして個別計画を作成していただけていると思います。 ・お客様の現状をアセスメントし、個々に応じた計画となるようにしています。 ・利用回数が増えれば今より子どもの理解が深まると思う。 				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用回数が増えれば今より子どもの理解が深まると思う。 				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14				<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様のご要望を聞き取りながら必要な支援を設定し、家庭や関係機関と連携ができるようにしています。 ・関係機関との連携も積極的に進めています。 				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員で意見を出し合いお客様が楽しめる様々な活動を提供し、経験していただきたいと考えています。 ・保護者様のお話や連絡帳のやり取りでお客様の状態を把握し日々の活動は創意工夫して取り組んでいます。 				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと交流の機会が増えるといいと思います。 ・分からないことも多いので保護者も含めもう少しオープンな場所であってもよいのではないかと思います。 ・定型児と触れ合う機会も大事ではないかと思う。 				
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約時に契約担当者から重要事項説明書等によりご説明をしています。ご質問等ありましたらいつでもお気軽にお尋ねください。 					
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14				<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の現状をお伝えし、支援計画書をお示ししながら支援内容のご説明をしています。 					

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族も参加できる研修会や情報提供の機会が行われていますか。	12			2		・定期的に勉強会を開催し、障がいへの理解を深めていただき効果的な対応法を提供しています。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	12	2			・単独通園時、本人のできた事、褒め所を伝えていただけておりうれしいです。	・連絡帳やお迎え時の引継ぎにて、お子様の様子を共通理解に努めています。 ・保護者様のご要望に沿って個人面談の希望を承っています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	1			・直接話す機会がありませんのでよくわからない。	・保護者様のご質問やご相談には随時お答えしていますが、定期的に行う児童発達支援会議や担当者会議でも改めてご質問を伺いお答えしています。 ・今後も保護者様が気軽に話してできる環境づくりを行ってまいります。必要に応じ、きめ細やかな個人面談を行ってまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	2				・全職員がお子様、保護者様の立場に立って支援を行うように努めています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	2		7	・地元ではなかなか交流がないので、くまのご園で他の家族との交流がとて楽しく、たくさん相談できよいです。 ・保護者の交流に参加できない。	・肢体不自由児クラスについては、療育の中で保護者同士の交流の機会を設けております。今後も家族支援を続けて参ります。 ・きょうだい児への支援は今のところ行っていませんが、保護者勉強会などできょうだい児についての理解を深めていけるよう支援してまいります。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13			1		・今後も保護者様からのご意見を取り入れ、お子様がより良く成長されるように連携していきます。 ・ご相談には随時対応していますので、お気軽にご相談ください。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12			2		・ご説明の際は資料画像等も使って分かりやすくお伝えすることに努めています。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5	5		4	・ホームページ、SNSを見る時間が少ない。	・毎月行事予定表を発行しています。新たなお知らせはその都度文書にてお知らせを行っています。 ・事業所評価の結果と事業所支援プログラムをホームページにて公表しています。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13			1		・個人情報の取り扱いについて、定期的に職員全員で研修を受けていきます。職員会議で共通理解を行い、より厳密な取り扱いを行って参ります。	
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			4		・緊急時対応マニュアル(110番・119番通報等)、防犯マニュアル(不審者対応)、感染症対応マニュアルを策定しています。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13			1		・毎月行っています。 ・訓練を行った際にはお子様の参加の様子をお迎え時や連絡帳にて説明させていただきます。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			1		・安全計画を作成し、毎月それに基づいて職員研修を行っています。 ・折に触れ振り返りを行い、職員の安全に対する意識を高めています。
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12			2		・何かあった時はすぐに保護者様に連絡を行なうこととしています。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	13			1	・単独通園時もしっかり先生方とお食事ができています。	・これからも職員研修や、安全安心な環境づくりを行い、お子様や保護者様に安心感を持って通所していただけるよう努力して参ります。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	13		1		・くまのご園の日だと分かるとニコニコ喜びます。	・今後も自己肯定感を高めていける支援を行い、すべてのお子様楽しく利用できる工夫を行って参ります。
	29 事業所の支援に満足していますか。	12	2			・家族では気づかない本人のサインを細やかに見ていただき、教えていただき家庭でも活用しています。	・今後とも満足していただけるように職員一同研鑽して参ります。